

第13回  
多可町生涯学習まちづくり委員会

会議録

《全文版》

事務局 多可町生涯学習課

## 第13回多可町生涯学習まちづくり委員会 会議録

- 日時 令和6年1月31日(水) 午後7時30分～午後10時00分
- 場所 アスパル 研修室
- 出席者
- ・委員 9名/12名(敬称略)  
石塚 郁 遠藤ひとみ 後藤さおり 近藤 文好 杉本 真  
立石 一真 藤賀 幸子 山本 和樹 山本 早希
  - ・欠席委員 蔦木 伸一郎 小林 一光 小寺 祥之
  - ・事務局 生涯学習課 課長 藤原 徹  
副課長 梅田 一志  
副課長 中里 尚子  
課長補佐 橋本 行広  
理事兼教育総務課長 金高 竜幸  
図書館長 依藤 啓子
- 議事
- (1) 提案書(案)への意見聴取及びまとめ
  - (2) 提案書の提出について
- 会議結果
- (1) 提案書(案)への意見聴取及びまとめ
    - ・事務局から提案書の概要を説明
    - ・4項目の提案に委員からご意見をいただく。
    - ・意見を元に、修正した提案書を全委員に確認していただく。
    - ・確認後、提案書を修正し、町長に提出する。
  - (2) 提案書の提出について
    - ・第2回ワークショップで発表をした北はりま特別支援学校や多可高校の生徒と生涯学習まちづくり委員で町長へ提出する。  
(忙しい時期であるため、生徒は予定が合えば参加)
    - ・提出時期は2月中とする。

## ■会議の経過

<p>次第 1</p> <p>(座長)</p>	<p>開会</p> <p>皆さんこんばんは。今年に入って初めての委員会となります。まず最初に年初に起きました能登での大災害で多くの方が被災されました。謹んでお悔やみを申し上げますとともに、1日も早い復旧復興をご祈念申し上げたいと思います。</p> <p>今回の委員会ですが、12月に皆さんからいろいろと運営の提案というかお話をいただいた中で、それを事務局のほうでまとめましたので、それに対しての意見集約という形が中心になります。案内書のほうにこれがほぼ最後になりますという文面を、あれは私が個人的に事務局のほうにお願いをして付けていただきました。と言いますのは、まず1点は、前回のこのまちづくり委員会の前の委員会の建設委員会というのがあります。こちらも同じように、あちらは提案書じゃなしに答申書でしたけども、まず答申に対しての意見集約で委員会を開催して、それに対して事務局のほうでひな型というか型をつくって、そのひな型に対してまた皆さんでお話をして、まとめたものを次の委員会でご答申として出したという流れがありました。まずその流れがありましたのが一つと、もうかれこれ13回目の委員会です。なんやかんや言いながら13回委員会して、ワークショップも2回して、視察とかいろいろ皆さんのご協力のもと動かしていただいています。その中でそろそろ提案という形で町のほうに提出したいという私の個人的な希望もありますので、最後にとこのような文言を付けさせていただきます。初めて案内書を見られた方はドキッとされた方もあるかもしれませんが、ご協力のほうをよろしく願います。</p> <p>それでは今日もいろいろと忌憚なくご意見をいただきますようによろしく願います。</p>
<p>次第 2</p> <p>(事務局)</p>	<p>提案書(案)への意見聴取及びまとめ</p> <p>最初に事務局から提案書の概要について簡単に説明させていただきたいと思えます。</p> <p>前回の委員会に出席された委員さんからは、委員会の時にいろいろとご意見いただきました。また後日いろんな意見を提出いただいたんですけども、それをまとめさせてさせていただいて集約した形プラス私どもで考えたもので、お手元にある提案書を作成させていただいております。</p> <p>メインとなる提案部分なんですけど、そのところについては「運営主体について」「多くの皆さんに利活用していただくためには」「運営に住民の参画を促す仕組みの構築について」「生きがいあふれるまちづくりの拠点となるためには」という4つの項目を掲げて提案させていただいております。今日の委員会ではこの提案部分を中心に皆さまからご意見をいただければと思っております。</p> <p>なお、皆さんから事前にいただいたご意見の中で、いろいろ入れさせてはいただいているんですが、ただ全部は反映しきれてないんです。それをご了承いただければと思います。また事前に提案書のデータを送らせていただいていたと思うんですが、そこからも若干内容が変わっています。誤字とかを直していますので、それをご了承いただければと思います。</p> <p>それでは座長お願いします。</p>

(座長)	<p>提案書の中身に関しては、いま事務局から簡単にですがご説明をさせていただきました。</p> <p>一人ひとり皆さんからご意見をいただくんですが、すべての項目に対して一気に意見を言ってほしいと言ってもなかなかそれは難しいと思いますので、まずは提案1、提案2、提案3とありますので、それぞれに分かれた形で意見集約をさせていただきますと思います。</p> <p>この部分に関しては特に訂正はないかと思うんです。「1. はじめに」という部分に関しては、ほぼほぼ建設委員会の答申の「はじめに」と似たような文言です。最後の1、2、3、4に関してはこの委員会ですというところですけども。「1 はじめに」に関しては特に訂正等は、追加とか、ちょっとこの文言はとかいうものはないかと思うんですが、あれば挙手をお願いします。</p>
(A委員)	<p>気になったんですけど、真ん中の“さらには”のところ、6行にわたって“。”がないんですけど、1回3行目くらいに“～についての検討についても行われました”で切ったらどうでしょうか。中身は変わらないんですけど。</p>
(座長)	<p>はいありがとうございます。</p> <p>“行われました”で“。”を入れさせていただきたいと思います。そのあと“生涯学習を通じた”という文面でいきたいと思います。</p> <p>それ以外に何かありましたら。</p>
(副座長)	<p>「あすみる」の言葉が最後の「おわりに」で出てくるんですけど、せっかくここまで決まったのではじめのほうで「あすみる」の思いみたいなのをちょっと最初に述べたらどうかとちょっとだけ思いました。全体の流れを崩すようだったら最後でもいいんですけど。</p>
(座長)	<p>それは例えば「あすみる」を提案された方の思いというか、そういったその分の文章を中に入れさせてもらう。</p>
(副座長)	<p>まあちょっとこういう思いで応募者があって、委員もこういう意見があったみたいな。</p>
(座長)	<p>そうですね。</p>
(副座長)	<p>「あすみる」に決まった思いみたいなところがあったらいいんじゃないかと。文脈とか流れのこともあると思うので可能であれば。</p>
(座長)	<p>ありがとうございます。</p>
(事務局)	<p>「はじめに」の最初のほうに</p>
(座長)	<p>この文面の中に</p>
(事務局)	<p>この文面の中に入ったら</p>

(副座長)	<p>そうです。最初にバーンと「あすみる」って出てきてるのに、「おわりに」しか出てこないのもちょっとあれかなと思って、「あすみる」の簡単な説明が入っていればいいかなと。</p>
(座長)	<p>“約2年間にわたり検討を行いました”の後ろにどうたらこうたら「あすみる」どうたらこうたらで、“そして、ここから”みたいな感じで行きましょうか。</p>
(B委員)	<p>これはちょっと提案になりますけど、この「はじめに」ですけど、まあ検討していった最後にもう一度それをふまえたところで、この「はじめに」のところをどうするとか、もう一度読み直してみるっていう作業をするのがいいんじゃないかという気がしてます。</p>
(座長)	<p>もうちょっと具体的に</p>
(B委員)	<p>各提案を検討した後もう一度「はじめに」について再度読み直してみる。その上で、やっぱり</p>
(座長)	<p>ああ、会議の流れ委員会の流れということね。了解です。 それでは、2ページ目「2. 運営への提案」で運営の主体についてずっと書いてあります。この文面の中で訂正とか追加とか自分の思いとかがあればお願いします。</p>
(C委員)	<p>運営の上から3行目なんですけど、“公共性の高い図書館の運営については当面の間、町直営を”ということになってるんですけども、当面の間だったらすぐに業務委託になるんじゃないかっていうような感じを受けたんですけど、私たち図書館協議会では出来たらずっとというのはおかしいですけど、下にはそれは別個ですって書いてあるんですけども、このような表現だったらしばらくはそうなんだなっていう読み取り方が出来るんじゃないかなって思ったんですけど、あくまでも町直営の図書館ということのを思ってる者にしたら、ちょっとこの表現を変えていただけたらありがたいかなと思いました。</p>
(座長)	<p>僕も見た人間で言わせてもらおうと、図書館に関しては運営自体は町へで、もしそれが変更されるのであれば、町並びに図書館協議会の方が検討されてという流れだと認識をしているんですが、個人的には。それは生涯学習まちづくりプラザとは別という形を考えているんですが、皆さんのご意見はどうか。 僕もここに当面の間という言葉が入ってるのを落としてました。</p>
(C委員)	<p>まちづくり委員会の中では、そのような話し合いはなかったような気がするんですね。1回だけはこれからの図書館ということでD委員が話をされただけであって、でもそれはとても大事なことのような気がしまして、図書館も今までのリファレンス中心とかそういうような流れになってますし、そんな静かに静かにしておくような図書館じゃなくて、図書館員の人と話をしやすいような図書館にいうようなことが目当てですので、そのように変わってきてると思いますので、何もしなくて</p>

も図書館に行きたいというような私たち高齢者は思うので、町直営っていうのが基本的には続いたらいいかなと思って。話し合いがなかったの。

(座長) 　　例えばこれ公共性の高い図書館については町直営を維持し、図書館協議会にて今までの形での運営を継続していきます。とそこで丸を打って施設管理生涯学習事業（文化・体育）については、数年後に一部業務委託することが望ましいと考えます。それでどうでしょう。

(B委員) 　　数年後に一部業務委託するということすら、何もこれまでの検討委員会で話をしてませんので、そもそもこれが出てくるって

(座長) 　　それは話したんちゃうかな。

(B委員) 　　ないです。ないというか議論にはなっていないと思います。

(座長) 　　僕はしゃべった記憶はあるんですけど。

(B委員) 　　でもそれで何か議論があったかということ。  
これ望ましいということになると、委員会ではそれがいいと思ってるっていうことになりますよね。

(D委員) 　　望ましいとはだれも言ってません。確かにこの会議の中である方は完全に指定管理を入れるという言い方をなさった方もいらっしゃいましたけど、その時に私たち図書館協議会の者としては図書館は違いますよとはっきりその方にも申し上げましたし、その会議でもきちんと伝えたと思います。

(座長) 　　そうなんです。いまB委員が言われてるのは、図書館のことはそうなんです。そういう決定なんです。

(D委員) 　　ですけど、図書館はまあこっちに置いて、そしたら施設管理だとか生涯学習事業、まちづくりプラザ全体としてその一部を業務委託するというのが望ましいというのはどなたが言われたんですか。

(座長) 　　委託することが望ましいということですね。

(D委員) 　　私は個人的に図書館以外の部分では、将来的にどうなるかはわかりませんがという言い方はしたことがあると思うんですね。

(座長) 　　そういう文面だったらOKなんですか。

(D委員) 　　ただ望ましいというような表現をされると、これはいったいどなたが言ったんですかというふうにお尋ねしたくなります。

(事務局) 　　委員会の中で話が出たか、望ましいが出たかどうか私も記憶はないんですけど、

今回いろんな委員さんから意見をいただいて案をいただいて、それを集約してるところがあって、その中で委託の話っていうのも出てきてたところはあるんです。それについて望ましいとまでは書いてなかったんで、そこは僕が語尾をつけただけなので、この委員会の中でこうした方がいいんじゃないかという話があれば直していく方向ではあります。

(座長)

生涯学習事業については将来的において、数年後いうたらもう1年後2年後というような

(事務局)

そうですね。

(B委員)

たぶん先ではいろんな委託するっていうような話も出てくるんだと思います。本当はその時にどういう基準でそれを判断しますかっていうような芯になるようなことが、考え方っていうか価値観。やっぱり価値観を述べないといけないと思うんですよね。

(生涯学習課長)

皆さんの提案書なので、言っていたらいいかなと思います。

(座長)

生涯学習については、業務委託する選択肢もあるみたいな、そういう形やね。

(生涯学習課長)

一応この案についてはあくまでもたたきということで、これを出したからこうなるというものでもないということで、お話しする土台として提示をさせていただいてるということで、これは答申ではないので、こういうふうにまとめましたというものなので、そこは直営を維持するという文言がいいということであれば当然直営がいいということですし、一部業務委託することが望ましいというこれがふさわしくないのでしたら、それか言い切り過ぎだということであれば柔らかく表現で、検討も視野にいれたらどうかというくらいの提案でいいかなと、そういう流れで作成していったらなと考えております。

それと、この委員会が最初立ち上がるときに座長、副座長という形で出発したんですけど、ちょっと事務局の反省としては、図書館協議会からも副座長という形で出てもらって、その数ではなくて意見が均等に吸い上げられるような仕組みをつくるべきだったなというのが反省しているところでして、今後そういうことがあるときは、意見が多数決とかそういうので決まるのではなくて、いろいろと意見を反映できるような形とかいうのが必要だったなというふうに思ってます、別の言い方をするとコアメンバー会議という形で会議の下打ち合わせをして臨ませていただいたということも、ちょっとそこに図書館協議会も出てきていただいて、その中で進めた方がよかったかなと反省するところでして、こういう文言についてこれは望ましくないいうてここで言い切ったかなあかんと思われる気持ちもよくわかりますので、そのへんはあくまでも提案書という形ですので、他のもっと柔らかい表現がいいということであればやわらかい表現でいいというふうに考えておりますので、あくまでもお話ししていただくまったく足がかりもないとあかんということで話にならないということでしたので、このようなことも書かせていただいているということでご理解いただきたいと思います。たたき台については、皆さんの意見も集約したという話もありましたし、だいたい図書館とか内部の職員で練ったようなと

	<p>ころもあるということでご理解いただけたらと思います。中でもどういうのが望ましいんだろうというのも考えて、折衷案的なところを出してきておまして、文言があかんということでありましたら言っていただけたらいいかなということ考えてますのでよろしくお願いします。</p>
(座長)	<p>ありがとうございます。生涯学習事業については一部業務委託することも検討、シェアに入れる的なちょっと柔らかい文面でいきたいと思います。</p> <p>提案1に関して他になければ提案2に。</p>
(D委員)	<p>その望ましいという文言が「期待される取り組み」の中にも出てくるんですね。“一部業務委託していくことが望ましい”ここははっきりしていくというふうに、それが望ましいことであるという表現がなされてるんですね。そこも引っかけました。</p> <p>それからその上の「想定される課題」のところ、町の直営にする場合、指定管理とか一般業務委託と比較して、①②③とかメリット、それからデメリットというふうに表記してあるんですけど、じゃあ指定管理や業務委託を取り入れた場合のメリット、デメリットを具体的に表記されていないということと、それから町の直営ではその点においてずっと上の文章があるんですけど、住民の参画が少なくなることが危惧される、危ぶまれるというふうに書いてあるんですけど、本当にそうなのでしょうかという疑問と、それからその下の“一部業務委託してもそれがそぐわない、サービスが低下する可能性のある業務については、町職員を外向させる（業務委託しない）などの対応を取ることも考えられる”というふうに書いてあるんですけど、そういうことが本当に可能なのか。それからその下にも望ましいという言葉が出てきたので、その“実施する中心とすることが望ましいと考えます”この使い方は正しいと思います。</p>
(座長)	<p>望ましいに関しては先ほどと同じように文面を柔らかくさせていただきます。</p> <p>それ以外の町営と指定管理の分のやつは答えれる？逆の分のメリット、デメリットをだしたらいい？</p>
(D委員)	<p>ていうふうに前言われたと思うんです。町の直営にしたときと指定管理とかにしたときのメリット、デメリットを出したらいいですねみたいなことを前回の会議で聞いた記憶があるんですけど、いちおう町のメリットとデメリットがここに表記してあるので、それが業務委託とか指定管理に関しては反対になるのかなというふうにもとれますけど、でも一概にそうとは言えないと思うんですね。指定管理、いろんなところでいろんなことをされているところがあると思うんですけど、そういう例を出していただけたら具体的にわかりやすいかなと思ったので</p>
(生涯学習課長)	<p>町直営のメリットとデメリットという意味ですね。</p>
(事務局)	<p>基本的には町直営のメリット、デメリット書いてるんで、指定管理のメリット、デメリットはその裏返しということで考えてました。実際には微妙に違うんですけど、ほとんど同じだったのでそこを書くともた同じようなことを書くことになるので、割愛した形になります。あと図書館の業務とか施設管理、そういうものの指定管</p>



	<p>理いうだけではなくて、これはいろんなものの指定管理制度全体的に言える一般的な意見としてそれをちょっと拾ってきた文章なので、ちょっとフワッとした感じにはなってるんです。だから具体的に書くとなると難しいところはあるかなと思います。</p>
(D委員)	<p>住民の参画が少なくなると書かれてるんですけど、私はあながちそんなふうには思っていないです。</p>
(事務局)	<p>ここに関しては僕の意見として書いたんだと思うんですけど、たぶん上の文だけだとちょっとさびしいなということで付け足したんだと思います。そこは確かにいま言われてイコールそうかなとは僕も思います。</p>
(B委員)	<p>1番のメリットとして町直営のメリットの位置ですけど、行政の意図が反映されやすいこれはどういうメリットですか。</p>
(事務局)	<p>やってるのは全員職員なので、町長からの意見をいれやすいということですかね。</p>
(B委員)	<p>住民の意図はどうなるんですか。</p>
(事務局)	<p>住民の意図は町長、住民の代表が町長ということです。</p>
(B委員)	<p>ちょっと意味不明です。我々は。</p>
(事務局)	<p>行政が自分でやってるから自分の意志でやれるみたいな。</p>
(B委員)	<p>いうことになるとね、行政のいいようにやられてしまうっていうふうにとらえる。住民のためですよ。</p>
(座長)	<p>そこまでは。それは極論をいいよってんやね。 僕はそこまでの違和感はないんやけどね。</p>
(B委員)	<p>だから、メリットにもなるしデメリットにもなるかな。</p>
(座長)	<p>どちらかというところでもいうところで解釈してもらえたらいいんじゃないかな。そうせな書きようがない。</p>
(B委員)	<p>いずれにしても直営にするっていう方向性は、なんとなくこの委員会の中で出たと思うんです。だからそれをなぜ最初直営で進むんですかっていう理由っていう感じですか。</p>
(事務局)	<p>ここに関しては最初スタートが直営になる分の理由としてちょっと書いてあります。</p>

(座長)	<p>ほかに。  それでは3ページ目にいきます。  提案2「多くの皆さんに利活用していただくためには」というところで、「想定される課題」「期待される取り組み」が①～④そこに関して何かご意見等があればお願いします。</p>
(C委員)	<p>多くの皆さんという表現が書いてあるんですけど、住民だったらいけないんですか。ほかは住民とかいうことが書いてあったと思うんですけど、ここだけが多くの皆さんにという表現になってるんですけど、B委員が先ほど言われたように住民中心にという考えが私たちまちづくり委員会の狙いだったので、住民に利活用していただくためにはに変わってもいいかなと思ったのと、私はこの提案書ってものを初めて読んだんですが、提言書かと答申とか今までいろいろ読んできたんですが、提案書は“何々と考えます”という文末表現が多いんですけど、そのように書くのが提案書になるんですかね。</p>
(事務局)	<p>それは全体的な話だから考えますって書かないとあかんわけじゃないです。それは僕の語彙力の問題です。</p>
(座長)	<p>確かに「考えます」が最後多いんですけど、特にそれは限ったものではないです。</p>
(C委員)	<p>まちづくり委員会で結局13回いろんなことを考えてきたので、考えますよりももう一歩進んでるような気がするんですけど。</p>
(事務局)	<p>例えばどんな語尾がいいですか。僕もあんまり語尾が思いつかなかったところがあって。何かあるか言ってもらえるとありがたいです。</p>
(C委員)	<p>多可町は敬体で書くようになってるんですかね。常体ではなくて。ですます調で図書館で計画の時も多可町はそうようになってるっていわれたので、それはいんですけれども。</p>
(生涯学習課長)	<p>何かいい言い回しがあったら。あまりそこまでこだわってない。</p>
(事務局)	<p>書いて僕も「考えました」が多いなと思ってたんですが、いいのが思いつかなかった。</p>
(A委員)	<p>「何々ではないでしょうか」と変わっても、「考えます」をね。あんまり「考えます」が多ければね。</p>
(事務局)	<p>言い回しについてはもうちょっと格好良くしようとは思いますが。</p>
(生涯学習課長)	<p>もうちょっと進んだ表現のほうがいい。ちょっと遠慮しすぎな感じですか。</p>
(C委員)	<p>そうですね。</p>

(事務局)	もっと言い切ったほうがいい。
(座長)	了解です。鋭意訂正をさせていただきます。
(D委員)	「期待される取り組み」のところの①で「利活用者のニーズの把握」のところの下2行“開館前に行うアンケートでは、施設の開館時間、期待する事業、減免基準(学割)”というふうに書いてあるんですけど、減免というのは何？学割って書いてあるから学生。
(事務局)	使用料を定めて、どういった方を減免というか使用料を減額する基準を作ると思いますが、いろいろいただいた提案の中で、学割みたいなものを作ったらいいんじゃないかという意見もあったので、こういう表現にさせてもらってるんですけど。
(D委員)	そしたら図書館以外の施設の利用というのは有料が前提ということですか。
(事務局)	そこは有料かなと考えてます。 それも委員さんの中でも意見は割れてました。当然使用者が負担するべきやっていう意見もあったし、無料の方がいいんじゃないかと言う人もあったし。でも基本的にやっぱり使用者が負担するのが当然じゃないのかなとは思いますが。
(D委員)	そしたら有料前提として役場の方では考えているというふうに
(事務局)	フリールームとかも出てくるんですけど、一部フリーのところもある。基本的には会議室とかは有料。
(B委員)	それどうするかっていうのは、もし本当に有料にされることを前提にするのであれば、基本私はタダが原則だと思って、施設の考え方として。で、一部有料にする部屋があるくらいな私は認識でいます。そうでないと、そもそも「あすみる」の考え方が変わってきそうな気がします。もしそれ財政上の何かとか考えられるのであれば、こんなんで収支とれるはずがないので、そういうサービスではそもそもないので。タダでやるのであれば、タダで思いっきりいい施設にするっていうのを目指すのが「あすみる」なのかなと私は最初から思ってて、ここを有料前提に書かれてしまうと大変私は違和感があるところです。であれば、もう4～5回議論しないとそうはならないんじゃないかと思えます。
(D委員)	いつの間に有料って決まったのかなって。
(座長)	そういう意見があったということです。決まってはないです。 例えば私も無料派なんです。ワークショップでも学生なんかは無料だったら、安かったら使いやすいなという意見があったことも書いたんです。ただいろんな意見があってそれをまとめるので。 費用まで謳う必要があるかどうかやね。

(B委員)	もちろん商用ベースで利用されるのであれば適正な使用料をとるべきだと思いますけど。
(座長)	有料やという意見もあったんでそれは尊重もせなあかんのやろし。
(B委員)	使い方とかやっぱり利用の仕方によって変わってくるんじゃないんですか。
(座長)	ちょっと上手く言えないんですけど、お金のかかる有料的な施設もあるんやけど、住民の多くの皆さんが使ってもらおうと思えば、なるべく無料を言い切っているのかどうかも難しいでしょうが、使いやすい環境の施設みたいな言葉に変えましょうか。
(B委員)	考え方をいちおう示しておいたら
(座長)	でもね、B委員の考え方もあるんやけどほかの人の考え方もあるんで。
(生涯学習課長)	それは八千代プラザも無料にしろ、加美も無料にしろいう話にきつとなると思うので、その辺ちょっとバランスがあるので、ご意見はいただきます。
(副座長)	それと料金云々のことはもちろん社会教育の場なのか、ちゃんと営業して自分たちである程度費用を稼ぎながら自走しないといけない施設なのかみたいなのところもあるんですけど、やっぱり運営母体によって大きく考え方が変わってくると思うんですね。なのでこれはさっき業務委託や指定管理、直営やみたいなのところもご指摘あったんですけど、それもふまえて提案書ということで、今はちょっとそこまで言及はできへんのかなと、今お話を聞いていて思いました。もちろんB委員のおっしゃることももちろんですし、やっぱり運営母体、どこが運営するか、どういう形態で運営するかによって異なってくる話になるので。
(B委員)	基本的に仮にですよ原則タダにするっていう方針を出してこの建物は走ります。それで委託を受ける受託業者があるのであれば、それをもって受託できる場所ができるんであって、しないところは手を挙げないですよ。だから業務委託そのものが成り立たない。そういうことにもなるかと思うんですけど
(座長)	B委員の言われることは重々わかりました。ただこういう意見が別の意見としてあるということもあるんで、それは載せないという訳にはいかなので、ただこの文面的になると違和感があるんでそこを訂正させていただくというところで了解をいただきたい。
(B委員)	やっぱりこれだけ良い物を住民のためにつくろうっていうときに、やっぱり大胆なことをやってほしいです。
(座長)	ありがとうございます。
(生涯学習課長)	ご意見として反映させていただいたらいいとは思いますが

(座長)	<p>これはあくまでもたたき台ですから、別に事務局ひとりが考えたわけでもなく私も含めて考えたんで、それは落ち度はいっぱいあるんですよ。たたいてもらって結構なんで。</p> <p>そろそろ「②顧客の新規開拓」に行ってもいいですか。「考えます」のところは訂正をさせていただきますから、それ以外のところで。</p>
(D委員)	<p>「顧客の新規開拓」の1行目です。“高齢者だけでなく今まで図書館や中プラザをあまり利用していなかった若い世代”これ間違いじゃないんですけど、“あまり利用したことのない”にしてはどうでしょう。とかその下に“必要があろうと考えます”は、“あろうと考えます”というのが結構出てきたんですけど、でもそのずっと下には“必要があると考えます”というものになってたりするんですけど、別に“必要があると考えます”でもいいのではないかなと。</p>
(座長)	<p>はい。いいと思います。</p>
(C委員)	<p>中プラザだけ書いてありますけど、加美プラザや八千代プラザは入らないんですか。同じように扱ってほしいなどは思いますけどね。</p>
(座長)	<p>もちろんです。八千代、加美入れます。</p>
(C委員)	<p>とにかく用事がなくても行きたくなるような新しい居場所っていうのを一番はじめに挙げてあるので、やっぱり有料にするとかそういうことはクエスチョンだなと思います。新しい居場所っていうのは何もないけれど行ってみたいなのというのがとても大切かと思うんですけども。だから1つ目に書いてあるので、先ほどD委員が言われたように、業務委託の方とかじゃなくて、有料とかそういう方はちょっと考える必要があるかなと思います。</p>
(座長)	<p>減免基準（学割）という文言自体を削除してもいいと思いますね。</p> <p>ここらへんの文言はワークショップのときに高校生がしゃべってた文言を僕もチョイスしたので。</p> <p>それ以外にありますか。</p>
(B委員)	<p>「④交通手段の確立」とありますが、もっと具体的に特に子どもたちとか学生さん、ようは自転車しかないような人、もしくは親に送迎してもらわないと一人で動けない人たち。こういう人たちの交通手段をここへのアクセスをどういうふうにするか。それをもっと具体的に記載した方がいいんじゃないかな。で、ワークショップの時に利用時間としては高校生は10時半まで開けておいてほしいというのがあったと思うので、10時半まで開けてたとしたら10時半に送る何かしら手段があるということだと思うんです。だからそういうような具体的な、整備でモヤっとしてますが、もうちょっと対象者を絞って交通手段の確立</p>
(座長)	<p>ありがとうございます。それは追加させていただきます。</p>

(教育総務課長)	<p>1点だけいいですか。</p> <p>4ページの「交通手段の確立」の中で2行目なのですが、“スクールバスが整備される統合中学校”とあるんですが、実はスクールバスではないんです。普通の公共交通を増便して住民の方も乗れるということで、当然中学校の子だけではなくて住民の方も「あすみる」に行ってもらったり、多可赤十字に行ってもらったりすることができるということにしているのです、“スクールバスが整備される”は削除してもらってもいいのかなと思います。</p>
(座長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは5ページの提案3にいかさせていただきます。</p> <p>ここも「考えます」が多いのでこれは直させていただきます。それ以外で何かあればお願いします。</p>
(D委員)	<p>③のところの「ボラバイトの採用」というところの4行目です。“自分たちでイベントをする際の費用の足しにすることなどで”がちょっともたもたした表現かなと思うので、“自分たちでイベントをするときの活動費用とすることで”などの別の言い方に変えたらどうでしょうか。</p>
(座長)	<p>ありがとうございます。それはそのまま訂正をさせていただきます。</p> <p>ほかよろしいですか。</p> <p>自分で書いて「ボラバイト」という言葉が引かかる人がおるかなと思って心配したんですけど、ちょっとわかりにくいかなみたいな。「ボラバイト」というたら金銭が動いたりもするんでしょうけど、やり方によってはポイント制とかいろんなやり方があったりするんでしょうから、「ボラバイト」という直接的な表現はどうかなって自分で書いて。</p>
(D委員)	<p>これは造語ですか</p>
(座長)	<p>造語です。ありますか？世の中に。たぶん7～8年前に私がつくったと。</p>
(生涯学習課長)	<p>注釈がついてるからこれでいいですよ。じゃないんですかね。</p>
(座長)	<p>ただ「ボラバイト」というたらちょっと誤解されて、イコールお金みたいなことを思われる方がいるかなと思って。例えば何かをすることによってポイントが、ウォーキングとかのああいうポイントが増えるとか。ちょっと自分で書きながらここは正直僕の文言なんですけど。</p>
(D委員)	<p>ボランティアとバイトを掛けてある</p>
(座長)	<p>そうです。</p> <p>いつまでもボランティアというのは継続性がないのかなって思ったので。報酬だけじゃなしに、報酬と書いてしまうと金銭的なやり取りが出てくるんですけど、何かボランティアポイントでも新しく出来てもいいと思うんですけど。</p>

(生涯学習課長)	募集にポイントとかいうて、ちょっと膨らます感じで。
(座長)	<p>そうですね。報酬とか何かそのボランティアポイントみたいな文言もいいかなど。健幸ポイントに足してするようなものがベターかなとか。</p> <p>ちょっとそこは訂正をさせていただきます。</p> <p>それ以外何かありましたら。</p> <p>ないようでしたら最終の7ページ目「おわりに」の文章にいかさせてもらいます。</p> <p>これは正直すべて私が考えた文章です。ただ最後の方がちょっとモヤモヤっとして言い切れなかった。最後にいい言葉が見つからなくてという文面なんですけど。</p> <p>ないようでしたら後は資料で、設置要綱とか会議の開催日とかの資料になりますので、特にはいいかと思います。</p> <p>以上いろいろとご意見をいただきましてありがとうございます。これをどうしましょう。再度、事務局並びに私の方でまとめ直させていただいて、皆さんに見ていただいてという形をとりたいと思います。ただその際に今回のように委員会として再度皆さんに集まっていたくのがいいのか、もしくはメール等書面の決議でさせていただいてもいいのか、何かご意見がありましたら。</p>
(B委員)	<p>また戻ってしまうかもしれないんですけど、最後にこの中で委員の中で本来言っておきたいこと、漏れてることはありませんかっていうことがあったら。</p>
(座長)	<p>それはもちろんです。これも追加しておきたいというのがあれば今でも結構ですし、最終的に手直したところに追記してもらっても結構だと思います。</p> <p>どうしましょう。出来上がりとしてもう一度委員会として集まるのがいいのか、書面決議という形でいいのか。前の建設のときは書面のほうの流れでさせていただいたんですけど。最終確認みたいな感じなので。皆さんにまたご足労いただくのもどうかなと思うんですけど。もう最終的にまとめた提案書を皆さんに郵送もしくはメール等で送らせていただいて最終確認をしていただくという段取りでよろしいですか。</p> <p>はい、それではそのように。</p>
(B委員)	<p>すいません。それでよろしいのでしょうか。</p>
(座長)	<p>いまよろしいんですかって皆さんうんうんって言われましたけど。</p>
(B委員)	<p>熱さが足りませんかっていう感じで。先ほど漏れてるといえるか、具体的な例えばワークショップ2回あって、その中で10時半まで開けておいてくれとか、じゃあ開館時間についてどういうふうを考えるんだとか。例えばワークショップの中で、プリクラ置いて欲しいみたいなのもあったけど、プリクラみたいなあいうアミューズメント器具みたいなのを設置みたいなものも検討できるような何かキャパを持つとか、こんなん出来るはずがないってことなのかもしれないですけど、何かものすごく現実的などに落ちてしまっているような気がしてるんですが座長いかがでしょうか、おもちゃばこ。</p>
(座長)	<p>運営の提案書としてはこれの書面になりますけど、実際には会議のすべての、13</p>

	<p>回した会議の議事録も同時の提出になるので、それはワークショップも含めてなので、町への提案書としては一式を含めていただければと思います。その中にはこういった意見案なんかもちろん。</p> <p>(B委員)                   ワークショップを開いたとかそういった検討過程が付いてるからあれですか。表現にも何かちょっと「はじめに」でも結構ですし、「おわりに」でも結構ですけど、何かそういうまあ文言としては出てきてるんですけど、ちょっと未来へ向けて子ども達のために何かそういうふうな文言があってもいいのかなっていうのは思います。具体的な文言はわかりません。</p> <p>(座長)                     わかります。「おわりに」の文面の中でもいうことでしょ。</p> <p>(B委員)                   それを出来たら「はじめに」のところのこの提案の目的っていうものをはっきりさせて。</p> <p>(座長)                     若干僕も終わりの最後という 3 行のあとにそういった文面を入れたかったんですけど、どうしても浮かばなくて。まあ未来あるみたいなところでしょうね。 はい。ありがとうございます。 とにかく早めにまた皆さんの手元に渡るようにして、最終確認をさせていただきます。</p>
<p>次第 3</p> <p>(座長)</p>	<p>提案書の提出について</p> <p>それともう一つ検討いただかないとあかんのは、提案書を今度町長に提出をさせていただきます。前の建設委員会におられた方はご存じだと思うんですけど、お昼間に集まっていたいて、前回は当時の委員長とか副委員長が渡すんじゃないしに、委員会の中におられた女性の方をお願いをして渡すというような、ちょっとまあ演出じゃないですけど、そういったことが検討をされました。今回もただ単に私が読み上げて私が渡すというの絵がないのかなと思いつつながら、これはあくまでも提案ですが、最後の「おわりに」の文章の中に、今回この特に委員会の皆さんにもお世話になったんですけども、私個人的に非常に参考になったのは若い子たちの意見であるとか、私個人的にも見落としてました、この地元にある学校の多可高校であったり、北はりま特別支援学校であったりという部分を非常に今までの人生の中で見落としてる部分があって、今回ワークショップであるとか、1 回目 2 回目に関しても多可高校生なんかは参加をしてくれましたし、北はりま特別支援学校の方、この「おわりに」の中頃の文面のところですかアンケートの中にとついうのはこちらの先生からいただいた文章なんですけど、こういうのも非常に感動したというか、そうなんやなあっていう思いがありました。私の提案としては委員会のメンバーではないんですけど、多可高校生もしくは北はりま特別支援学校の方に声を掛けさせていただいて、もちろん先方の許可で出ればですけど、そういった学生の方から町長に渡してもらっていいのかなっていう思いがあるんですね。ただ学校が非常に忙しい多忙な時期でもあるので、返答はどうかかわからないんですけど、いやそんなんええやんさっさと渡しいない意見もあるかもですけど、最終的にそういったところもご検討いただけたらなと思います。私の提案的なそういう思いがあって、おわ</p>



	<p>りの文面のところにもチラッと書いてるんですけど、どうしましょう。何か提案の渡し方というかありましたら。</p> <p>ぜひ私が渡したいという方がありましたら、挙手いただいたら。</p> <p>特にご意見ないようでしたら、一応そのような形でお話を進めさせていただいてもよろしいですか。行政の日程にもよりますけど、2月の後半ですかね。課長。</p> <p>(生涯学習課長) そうですね。3月はいったらバタバタしてしまって、町長ももらったかもらってへんかわからないようなことになる。なのでそこはしっかり聞いてもらえる、議会で中じゃない方がいいと思うんです。3月の議会中じゃなしに2月中の方が。</p> <p>(座長) 高校生も2月末を越えてしまうと卒業生になってしまうので、ちょっとそこらへんで提案書を出すのがそういった形を考えています。そうなるべくとどうしても平日のお昼間の時間になります。もちろん委員会の皆さんにもその場に同行はしていただきたいんですけども、皆さんが必ずってというのは時間的なことも難しくなってくると思いますけど、その点ご了承をいただいて進めさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>(副座長) 高校生・中学生のワークショップで出た意見が反映されている箇所はどこでしょうか。私も何をワークショップで提案をもらったのかすべてを覚えきれてないのであれなんですけど。顕著に中高生の方からの意見が反映されてるのはどこかなと思ったり。</p> <p>(座長) これやっていうのであれば「まちづくりプラザは何も用事がなくても行きたくなるような新しい場所」これはかなり多くの高校生が言ってくれました。あとは文言的なものであれば「カウンセラー」であったりそういった文言はワークショップの中から出てきた言葉であります。</p> <p>(事務局) 学習支援や交通手段のところもです。</p>
<p>次第4</p> <p>(座長)</p>	<p>閉会</p> <p>ありがとうございます。時間の方もそろそろ終わりに近づいてきましたので、最後振り返るということで私からちょっと。</p> <p>まずはじめに非常に拙い進行というか、七転八倒したというか、正直なかなか苦戦しました。1人、2人減り、3人減りということもありました。もちろんそれは都合もあって日程調整もあった中でのことです。難しいことではあります。ただ難しいながら、皆さんから多様な意見でありますとか、個別具体的な意見もいただいた中で、ここまでよくまとめることが出来たなと感謝を申し上げたいと思います。特にワークショップの2回開催させていただいたということは、私の記憶には非常に残っていて、先日たかテレビでもやってましたけど、あれだけしっかりと原稿も見ずに自分の意見で言葉で言える子がたくさん多可町にはいるんだなと考えると、まだまだこれから多可町もさらに良くなるんじゃないかなと期待をして、その一翼としてこの生涯学習まちづくりプラザが存在すれば更に良いことだなと考えてます。</p>

ありがとうございます。

せっかく最後ですから一言ずつ皆さん何かもらいましょうか。

(E委員)

私はここへ来て、とりあえず図書館のことを勉強していた立場で、新しい図書館がどんなふうになくなって建設されて運営されていくのかっていう、そのプロセスを見せていただきたいなと思ってここに来させていただいたんですけど、本当に皆さんいろんなことを一生懸命考えて議論して事が運んで行くんだなということを、全然役には立たなかったんですけど、見せていただいたことがすごく勉強になりました。ありがとうございました。

(D委員)

今日いろいろ言わせていただきましたけど、私は最初からずっと図書館の運営に関してのことは一貫して町の直営でお願いしますというふうに言い続けてきました。できればプラザ全体そうであってほしいという希望はあるんですけど、それは今後に任せるしかないというふうに今は思ってますけれど、私は図書館も含めるプラザ全体の開館時間を延ばすとか、開館の日数を増やすとかそういうことよりも、何よりも量より質、質を落とさないでいただきたいということだけをお願いしたいんです。職員が疲弊しない職場であるということが何より大事っていうふうに考えています。職員が疲弊してその施設の内容自体の質が落ちるということは、私たち住民へのサービスの質が落ちるということに他ならないので、何よりも職員がいきいきと元気に働ける職場であってほしいというふうに思っています。それはプラザも同じ。図書館とかプラザの利用者にしたら、長く時間を開けてほしいとか、それから休日を減らしてほしいとか、私自身もできれば休日が少ない方がいいとは思ってますよ。だけどそれよりも何よりもその施設の運営として施設自体のあり方が問題だと思うので、一番大事だと思うので、なんせ質を落としてほしくないというふうに切実に願っております。それにはまず職員の疲弊をする姿は見たくないというふうに思っています。

(A委員)

私は手を挙げてなった委員ではなくて、巡り合わせで委員をさせていただきました。ずっとこの委員会楽しみで、出席をさせていただきました。2年間にわたって13回ということ「おわりに」に13回って書いてあるんです。13回は非常に重いことで、出来たら「はじめに」の下に2年間にわたり検討って書いてありますけど、13回っていうのもドンとここに入れてもらえたらと思うんです。D委員が言われた職員の私はウエルカムの姿勢を貫いてほしいというか、そういう職員に迎えられたら、ああ行こうかなってなるのではないかなと思います。

(F委員)

僕もこの委員会に皆さんから誘っていただいたの参加になるんですけど、最初は軽い気持ちで参加してたんですけど、回数を重ねるごとにああこうして施設がつくられていくんだなってすごく勉強になりました。今は町外に住んでるんですけど、多可町に帰ってくるようになったので、また子どもとこの施設を利用することが楽しみです。ありがとうございました。

(C委員)

このまちづくりプラザの名称が決まったことをアドバイザーで回ってる読み聞かせの前に紹介したら、なんと拍手がおきた学年が何学年かありました。だから本当にこれからの子ども達にマッチしている言葉だなと思って、ここにはスマイルっ

ていう言葉が入ってるのよって。だから図書館の人もプラザの人も行く人もみんながスマイルになるようにこの名前はつけられたのよって話をしたんですけど、先ほどD委員やA委員が言われたようにやっぱり職員の方がスマイル、住民がスマイル、そういうようなプラザになっていけばいいなと思いました。それで今頃お尋ねなんですけど、このロゴなんですけど、これも愛称を考案された方の作品なんですけど、

(事務局)

これは、そこにおられる、グラフィックレコーディングをお願いしている岡田さんと僕と、最後、町の広報担当がこの屋根をつけてくれた。

(C委員)

これ屋根がついてるけど妙見山にも見えるし、それでグリーンも入ってるし、何と言ってもこの「i」の顔が上向いて笑ってますもんね。そういうような説明をしたいと思います。途中から私も参加したんですけども、新しい図書館建設に関われるなんて一生のうち出会えるか出会えないかのようなチャンスだったので、心の中では喜んで来たんですけど、いつもキツイようなことばかり言って申し訳なかったんですけど、何もしないけど行きたい場所。何もしないけれどスマイルになれる場所になれたらなと思って。これから誰でも乗れるバスを利用して参加したいなと思います。ありがとうございました。

(B委員)

ほんとに好きなことを好きなだけ言わせていただいてありがとうございました。いつも言うんですけど課長が首をかしげられるんです。これはいかんいかんと思いがながら。楽しい会でした。ほんと「あすみる」の建設がピッチが上がってもう今にも建ってしまうのかなという感じなんですけど、できたら本当に利用をさせていただきたいなと思ってます。本当におっしゃる様に今も多可町図書館さんにはお世話になって勝手に利用しております、双方向のやり取りというのにも出来るような感じで大変ありがたいなと思っております。ぜひそれが継続されることをお願いしたいなと思ってます。あとD委員と最後まで噛み合わなかったなと思うんですけど、私は図書館って開いていることがすべてだと思います。図書館が開いているそれだけで意味があるっていうか、それが図書館の質の一部でもあるなと思ってまして、もちろんそこは運営するに当たって仕組みをちゃんと考えるっていうことが必要なのかなっていうふうには思ってますけど、私としては図書館は開いているだけで幸せ、そこに座ってるだけで幸せっていう場所が私の図書館であり、これから「あすみる」はいろんなことが出来るスペースが出来るということなので、とっても楽しみにしてますし、それを活用している皆さんの活動を見るのも楽しみにするのかなと思ってます。無事建ってくれることを祈念します。ありがとうございました。

(G委員)

まず私自身がこのような会に委員として名前を連ねさせていただいているのにとっても光栄に思っています。ありがとうございました。私も高校時代、大学時代に勉強しなかったつけがいま回ってきていて、いろいろなレポートを書くのにあらゆる所に行って場所を探しながら学習難民をしておりました。新しく図書館が出来るといって、これは近くにあつてとても楽しみだなと思います。私自身が生涯学習を続けて行きたいなという思いを持っておりますので、また「あすみる」で勉強出来たらいいなと、とっても夢をいただいております。ありがとうございました。

(座長)	両課長から不是吗。
(生涯学習課長)	<p>やまなみの話で、定住って言葉をGoogleでヒットするとたぶん多可町ってのがはじめに上がってくるんですけど、移住される方が多可町のやまなみがいっていうふうに、やまなみがいいから来たって人が結構いらっしゃるということで、僕は生まれも育ちもずっと加美町でして、なのでちょっとわからないんですけど、この前の吉田田さんもやまなみがいいとか、東安田の安田富士とかそんな話も出てまして、B委員の妙見山が見たいっていうあれもありまして、妙見山がたぶんバルコニーから見えるような設計になっておりますので、やまなみってというのが僕ちょっとわからなくて、山の姿かなと思ってたんですけど、山がつながって波みたいに見えるっていうそんなことも僕も気がつかなくて、そう言われるとそうやなっていう感じで思って、最後に広報担当の子がやまなみとか屋根をつけてくれたということです。最初の「あすみる」のロゴは岡田さんが手書きで書いてくれていて、それを事務局が直したんですけど、当初この顔は下を向いていたわけです。それが事務局が上向きに。そういうことで合作なんです。</p>
(C委員)	これこっちが千ヶ峰でこっちが妙見山じゃないですか。そう思っていました。
(生涯学習課長)	そう思ってください。
(座長)	<p>これ吉田さんにチラッと聞いたら、人と人が支えあってるようにも見える。人という漢字がね。というようなことも言われました。</p>
(教育総務課長)	<p>本当に皆さん今日もいろんな多様な意見が聞けたということで、行政にいるとなかなか住民の方の声を直接聴ける機会が案外ないので、対面で話をするのはあってもこういう形でご意見いただけるということがないので、ほんとに統一的な意見ではなくて、皆さんのいろいろな考えが聞けたのは非常にありがたかったかなと思います。それぞれ皆さんの思いは同じ方向に向いているとは思いますが、ほんとにこの施設が皆さんにとって本当に良かったなという施設が使いたい。そこに行っているいろいろなことがしたいというふうに思えるような施設になるかなというふうに思ってます。あわせて令和8年の4月には中学校も3つの中学校が1つになります。ちょうどその仕事を教育総務課でやってるんですけど、さっきのバスの話も出ましたけど、中学生の子の利便性もちろん大事なんですけど、やっぱり住民の方にも乗っていただきたいので、公共交通を少しでも有効的なものになるようにということで、企画秘書と一緒に協働しながら路線バスで住民の方も一緒に通ってもらうということでそういう調整をしています。八千代は実は峠があるので全員バスということで決まっています。安全性とそういうことも考えて、ということで3つの路線が八千代はできます。加美区は2路線ということで、いうのは中学生が結構多いので、山寄上からと加美中学校からということで2路線ということで、合計5便増便になるという形になってます。中町の子は申し訳ないんですが自転車通学ということで、今度は通学路の安全をもう少し見ていこうとされていますので、そういう形でこの辺りが一つの拠点となるということは間違いない。統合中学校とまちプラと隣接するので図書館を共有できるということも含めながら、様々な形で結びついていくということで、良い施設になっていくかなと思っています。ほんとに皆さんのご</p>

意見がいろいろ聞きましたので、私どももしっかりと取り組んで参りたいと思いますので、それこそ生涯学習課とこうやって一緒に出てますけれど、いろんな課と共有しながらやらせていただきたいと思いますので、またいろいろとご意見等いただければと思います。ありがとうございました。

(座長)

職員さん一人ひとりにお話も聞きたいんですが、時間の関係もあるので、図書館、図書館でB委員が言われてますので何かご意見ありましたらお話を。

(図書館長)

いつもお世話になっています。主にこの13回の会議に出させてもらったのが今年度に入ってからだったんですけども、ワークショップも出させていただいているいろんな意見を聞かせていただいてすごく勉強になりました。今の図書館というのはすごく道から奥に入って、本を借りることを目的に来るだけの場所になっています。居場所づくりとか、何も用事がなくても来るというような状態にありません。でも、今度は他の施設とも近くアクセスのよいところへ移動することになります。そうなることで、今までは、図書館単独で行事してみなさんに来館してもらうためのきっかけづくりをしていたのが、今度は複合施設であるまちづくりプラザの中ということで、一緒にイベントを行い相乗効果が生まれることで、多くの人を呼び込んでいきたいと感じています。この「あすみる」の下にも書いてありますけど、ほんとに「あなたのできる」とか「みんなのできる」が増えていけるような施設であったり、図書館になっていければなと思いますので、今後ともいろいろご意見を聞かせていただけたらと思います。ありがとうございました。

(座長)

ではこれで終わりにしたいと思います。  
事務局のほうから最後

(事務局)

今日はお疲れ様でした。いろいろご意見ありがとうございました。今日いただきました意見、僕もまだ処理しきれてないんですけど、それをもう一度ちょっと整理しまして、この提案書の案を修正させていただいて、座長に見てもらって、座長と僕の方でこれでいいかなということさせてもらって、そのあと皆さんに送らせていただいで確認いただけたらなと思います。その後、先ほども話があったんですけど、提案の提出ということで2月中になんとか北はりま特別支援学校とか多可高生の子と一緒に町長に提出するというような形にさせていただけたらなと思います。よろしくをお願いします。また日程調整のほうはメールでさせていただきますのでよろしくをお願いします。

(副座長)

全13回ということで、ありがとうございました。皆さんより知識も経験も乏しい私が副座長ということで、すごい大役を仰せつかったんですけども、仕事の都合で前回もなかなか出席できずに申し訳ありませんでした。ただすごい右往左往してたりとか、私もワークショップの件で直前になってちゃぶ台をひっくり返すようなことをしたんですけど、やっぱり会議の場で皆さんが思われてることとか、議論することがほんとに楽しかったなと今感じております。皆さんのいろんなご意見があって、いろんな知識、経験に基づいたご意見があって、すべてをすり合わせるの週1くらいでやらないとなかなかまとまっていかないので、全13回は長かったようでかなり短かったなと思っておりますので、また事務局さん、座長よろしく

---

お願いします。ほんとに皆さんと議論出来たことが重要ですし、先ほど金高課長もおっしゃったんですけど、皆さん方向性は一緒だと思うんですね。皆さんが使いやすいですか、より良いものを作っていきたいために熱い思いがあって、たぶんまだ内に秘められてる思いもあるとは思いますが、それをこの場で皆さんでぶつけ合ってお話できたことが、その場に居合わせることができたことがうれしかったですし、私もいろいろ質問したり意見を言わせてもらったりして、本当に良い経験になりました。ありがとうございました。皆さんの思いが無駄になることなく、まちづくりプラザに反映されていけばいいと思いますし、立岩さんやB委員も利用したいとおっしゃってたんですけど、利用するだけでなくせっきこの場に関わっていただいたので、まちづくりプラザを利用しながらそれを育てていくというような役割もまた利用者とか住民の立場で私もしたいなと思いますし、皆さんもぜひ何らかの関わりを持って、今後も「あすみる」を皆で良い施設に今後もしていくことができたらいいなと思って締め言葉とさせていただきます。本当に皆さま2年間ありがとうございました。

---